

## 「早期帰還・定住プラン」に基づく工程表（田村市）の公表について

- 本年3月に策定した「早期帰還・定住プラン」※に基づき、原子力災害被災12市町村ごとに、住民の帰還・定住を加速するための取組をまとめた「工程表」を策定することとし、関係機関等との調整を行ってきました。
- 11月29日に広野町、楢葉町、川内村の3町村の「工程表」を公表しましたが、田村市についても調整が整ったことから、本日、復興庁、福島県及び田村市のホームページで公表することとしましたので、お知らせします。
- 今後、他の市町村についても、関係機関との調整が整い次第、順次公表を行う予定です。

※ 帰還を望む住民の一日も早い帰還を実現するため、「福島復興再生総括本部」において取りまとめたプランです。被災12市町村における生活環境の整備、インフラの早期復旧、除染、賠償などの方針を示しており、その中で、国・福島県・関係自治体の連携のもと、具体的な道筋を示す「工程表」を策定し、時間軸を示しながら取り組んでいくとされています。

### 【連絡先】

復興庁 原子力災害復興班 秀田、坂本  
電話：03-5545-7416

【別紙】

※「工程表」の本体は、復興庁HPに掲載

田村市の「早期帰還・定住プラン」に基づく工程表のポイント

- 現在、田村市において、来春を目途とした避難指示の解除に向けて協議が行われているが、この工程表では、田村市の避難指示解除準備区域等におけるインフラの復旧状況等をまとめるとともに、帰還を望む住民にとって必要な環境整備の進捗状況や今後の取組方針を記載し、関係者の皆様に、現時点の情報を横断的に整理して提供するもの。

【記載内容の例】

(復旧・再開の状況)

- ① 電気・ガス、道路、通信等のインフラについては、既に復旧済み。ごみ回収、郵便・宅配等のサービスや、医療・介護施設も再開済みであること等を記載。

(今後の取組方針)

- ② 都路町内での平成26年4月からの学校再開に向けて、エアコンの設置等の準備やスクールバスの運行を予定していること等を記載。

	復旧・再開状況等	今後の取組の方向性	平成25年度				平成26年度				平成27年度			
			4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月
学校 (小・中)	①都路町内の学校（古道小、岩井沢小、都路中）は、いずれも船引町の施設に転じて再開中。 ②古道小学校・都路中学校の校庭の土砂崩れは、平成24年7月に工事が完了した。 ③都路町内施設の修繕・除染は、既に実施済み。	①学校を平成26年4月に都路町内で再開する。 ④小学校の遊具の更新を実施。 ⑤都路町内の学校（古道小、岩井沢小、都路中）の教室へのエアコン設置工事を実施。 ⑥再開時の状況に応じたスクールバスの運行を予定。 <平成26年4月～予定>	4月 7月 10月 1月	4月 7月 10月 1月	4月 7月 10月 1月	4月 7月 10月 1月	4月 7月 10月 1月	4月 7月 10月 1月	4月 7月 10月 1月	4月 7月 10月 1月	4月 7月 10月 1月	4月 7月 10月 1月		
			転じて再開中	遊具の更新 (検討中)	エアコン設置	都路町での学校再開							スクールバスの運行(予定)	

- ③ 日常の買物の利便性向上のため、平成26年度に都路町において、地元商業者による日用品等を扱う共同店舗及びコンビニエンスストアを新規開設する準備を進めること等を記載。

	復旧・再開状況等	今後の取組の方向性	平成25年度				平成26年度				平成27年度			
			4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月
商店等	①都路町内において、小売業14店（食料品、衣料品、燃料等）が営業再開。 ②都路町を対象としてセブン-イレブンが巡回販売を開始。 <平成25年9月～> (都路町内のガソリンスタンド3店舗のうち2店舗については再開済み。)	③都路町において、日用品等を扱う店舗の設置を検討。 <平成26年春季のオープンが目標> ④都路町へのコンビニエンスストアの設置を検討。 <平成26年度中のオープンが目標>	4月 7月 10月 1月	4月 7月 10月 1月	4月 7月 10月 1月	4月 7月 10月 1月	4月 7月 10月 1月	4月 7月 10月 1月	4月 7月 10月 1月	4月 7月 10月 1月	4月 7月 10月 1月	4月 7月 10月 1月		
			一部再開	設置に向けた準備	店舗設置予定								設置に向けた準備	店舗設置予定